

地域の方は、
お変わりありませんか？

植田福祉委員(左)と地域の話共有する山野専門員(湯原支所)

いつものつながりがつくる 安心の暮らし 私の福祉委員活動

真庭市社会福祉協議会は、地域福祉活動や見守り活動の充実のため「福祉委員」を各自治会に原則1名お願ひしています。

湯原の福祉委員「^{うすだ としあき}植田 年明さん」に活動について伺いました。

日頃の見守りについて教えてください

ここの地域は、普段から顔を合わせるつながりがあります。わざわざ「〇〇さん、最近見ていないから訪問しようか」ということはあまりなくて、ゴミ出しに行ったり、風呂(温泉)に行ったりすると顔を合わせる機会があるので、そこで様子を確認しています。

見守りの情報はどうしていますか

自治会長が福祉委員を兼務しています。地域の上^{かみ}と下^{しも}でそれぞれ分担して見守りをして、記録をつけ、社協の※助けあい会議で民生委員や社協と共有しています。

「※助けあい会議」:地区社協単位で開催する会議。住宅地図を広げて地域の状況を共有し、見守りの体制の充実を図ります。



訪問に行く様子

この日は、前日に大雪警報が出ていました!

福祉委員活動の内容

1. 困りごとの発見

自治会内で、困りごとを抱えている方を発見します。

2. 日常的な見守り・助けあい活動

高齢者・障がい者・子育て世帯など、みんなが安心して生活できるように民生委員や自治会長、社協や行政機関などと連携します。

3. 情報の伝達・共有

把握した困りごとを社協などの関係機関に伝えます。

4. 地域福祉活動への参加・協力

地区社協活動(助けあい会議など)やふれあい・いきいきサロンへ参加・協力します。また、社協会費や共同募金の呼びかけなど、社協活動への協力を行います。

5. 福祉に関する情報提供

社協だよりの配布・地区社協行事のお知らせを「※回覧板」を使って地域に知らせます。

「※回覧板」
前任の福祉委員から引き継いでね!
無かったら社協に言ってね。



支え合いの地域づくり 福祉委員の活動

福祉委員は地域住民の身近な『見守り役』として、自治会内の困りごとを早期に発見し、社協や民生委員・児童委員などの関係機関につなぐ役割があります。

「福祉委員の活動」ってなに？

福祉委員活動は、見守りや身近な地域の福祉活動を支えるボランティア活動です。

地区社協や民生委員・児童委員、真庭市社協などと連携・協力して活動しています。

身近な地域での見守りや声かけ活動により、地域内の困りごとにも早く気づくことができ、必要な支援につなげることで、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

「どうやって福祉委員を選ぶの？」

自治会長に「福祉活動に熱意のある方」を選任いただき、社協会長が委嘱し、活動をお願いしています。

原則、各自治会から1名、任期2年でお願いしています（再任は妨げません）。

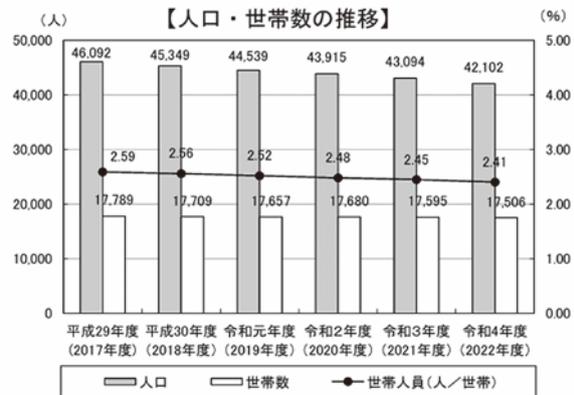


どうして「福祉委員」が必要なのです？

真庭市の人口は年々減少しています。世帯の数も世帯人員も減少しており、これまで当たり前であった地域のつながり、家族・世帯での支え合いが難しくなりつつあります。

このような背景から、孤立死や虐待といった問題が起こったり、困りごとを抱えても周囲に相談できない、頼る人がいないといった「見えにくい課題」が増えることが懸念されています。

そこで、身近な地域で困りごとを抱えた人を早く発見し、必要な支援へとつなぐ「地域の見守り役」として福祉委員の存在が重要になっています。



第9期 真庭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画より

見守りのポイント



見慣れない人が
出入りしている



新聞や郵便物が
たまっている



訪問しても顔をだしてくれない
家族が会わせることを嫌がる



子育てに悩んでいる

見守り活動を行うなかで、上記のようなことに気づいた時には、真庭市社協や行政、民生委員・児童委員などにご連絡ください。

通勤途中に気にかける、日頃のあいさつなどでさりげなく見守ろう。



福祉委員経験者の声！

- ・ 地域の方とよく話をするようになって、より身近な関係になったと感じます。
- ・ 仕事などに出かけるときや帰宅する際、時々近所の中を少し遠回りしたりして、「ポストに新聞がたまっていないかな」「暗くなったけど電気がついていないかな」など、気にかけるようにしています。



助けあい会議で見守りの状況を共有。見守りの輪を広げよう！

善意銀行だより

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

【敬称略・受付順】

寄付金 一月三十一日

合計 八十四万六千八百七十六円

【本所】

高橋 徹(草加部 香典返し)
 鳥山 和男(鍋屋 忌明け)
 森田 隆昌(富尾 香典返し)
 森田 隆昌(富尾 忌明け)
 三船 幸夫(多田 忌明け)
 三村 哲雄(目木 忌明け)
 おちあい(こども食堂ネットワーク (その他))

岡山県立真庭高等学校
 令和7年度白梅祭文化の部収益金 (篤志寄付)

【北房支所】

城崎 頭(上水田 香典返し)
 城崎 頭(上水田 忌明け)
 平野 末子(下些部 見舞返し)
 中山 進(上些部 香典返し)
 梶田 幸子(上水田 香典返し)
 上山 修治(上中津井 偲び草)
 林 道祝(宮地 香典返し)
 林 道祝(宮地 忌明け)
 森岡佐代子(宮地 香典返し)
 中山 芳枝(上些部 忌明け)
 池奥 孝行(山田 香典返し)
 池奥 孝行(山田 忌明け)

【落合支所】

首藤 勝之(上河内 香典返し)
 石原 敏治(関 香典返し)
 石原 敏治(関 忌明け)
 落合地区医師会 (上市瀬 篤志寄付)

【勝山支所】

宮田 守之勝 香典返し
 瀧崎 太月 香典返し
 山崎 久志若 香典返し
 中田 雅之月 香典返し
 中田 雅之月 忌明け
 松尾 修一(月田 忌明け)
 元倉 倭子(美甘 香典返し)

【美甘支所】

【湯原支所】

柴田 利男(見明戸 香典返し)

【八束支所】

門脇 健夫(森山下福 香典返し)
 丸山 初美(森山下福 香典返し)

【川上支所】

長谷川津根男(森山上徳山 香典返し)
 長谷川津根男(森山上徳山 忌明け)
 宮本 隆志(森山東茅部 香典返し)
 宮本 隆志(森山東茅部 忌明け)

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
 ご寄付は社会福祉協議会の行うサロンの推進、福祉車両の整備等各種社会福祉事業へ活用させていただきます。



心配ごと相談所(3月の予定)

※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	26日(木)	9時~12時
落合(落合老人福祉センター)	12日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	18日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	6日(金)	
湯原(湯原保健福祉センター)	19日(木)	
中和(中和デイサービスセンター)	13日(金)	
八束(八束老人福祉センター)	6日(金)	

電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263
 ※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

真庭高等学校生徒会から寄付をいただきました!

1月30日(金)、真庭高校生徒会から「白梅祭(文化の部)」の模擬店収益90,914円を寄付いただきました。

当日は、生徒代表が3名来所され、会長に寄付金を贈呈しました。

真庭高等学校生徒会では、地域貢献、社会貢献を今後も継続して行っていくそうです。



ありがとう!



ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動保険は、活動中のボランティア自身のさまざまな事故によるケガを補償します。

■年間保険料 (令和8年度1名あたり)

「基本プラン」 350円
 「天災・地震補償プラン」 500円

■補償期間

令和8年4月1日~令和9年3月31日

保険加入はボランティア自身への備えであるとともに、ボランティア依頼者が安心して活動を依頼できる備えでもあります。

補償の例

- ・活動中、食べた弁当が原因でボランティアが細菌性食中毒になった。
- ・老人ホームでボランティア活動中に、誤って施設の器物を破損してしまい、賠償責任を負った。

■相談・加入申込

真庭市社協本所・各支所で随時受付けています。補償内容などについて、詳しくは最寄りの社協にお問い合わせください。

活動報告 市内の活動から学ぶ 地域で取り組む移動支援

～地域福祉活動研修会～

1月28日(水)、勝山文化センターで地域福祉活動研修会を開催しました。当日は、地域福祉推進委員、地区社協役員、民生・児童委員、ボランティア活動者など、日頃から地域で活動されている63名の参加がありました。

発表者 中和コミュニティ交通協議会
 運行管理者 三船 光夫 氏

テーマ 中和地域におけるデマンド交通の取り組みについて
 ～地域の助けあいによる移動支援～

内容(要約)

中和地域は、令和6年4月からデマンド交通事業に取り組んでいます。

きっかけは、地域の移動・移送の課題について、地域自主組織代表者や福祉関係者(地区社協会長、民生・児童委員会会長)で解決策を話し合い、デマンド交通に取り組むこととなったためです。

地域の助けあいとして事業に取り組み、「地域住民の孤立を防ぐこと」、「高齢者の外出を支援すること」、「地域住民の見守りになること」、「地域住民の雇用の場となること」といった福祉的な効果もありました。単なる交通手段ではなく、『地域をつなぐ福祉活動』という想いで取り組んでいます。

また、公共交通としても、以前のまにわくん運行時と比べて、利用者3倍増、燃料半減、経費4割減を達成することができました。

今後も、より多くの方が、より利用しやすい交通手段となれるよう取り組んでいきたいです。

参加者の声

- ・地域のために知恵をしぼり、できることを一生懸命取り組んでおられることを改めて実感しました。自分もできることは協力したいと思います。
- ・地域の課題を地域で共有し、協力して解決に取り組んでいることに感動しました。
- ・同じ課題を抱えているので大変参考になりました。地域に持ち帰り、話題に取り上げたいです。



三船氏発表の様子



令和7年度 赤い羽根共同募金 募金額のご報告

今年度も、赤い羽根共同募金に温かいご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。皆様からの募金は、真庭市の次の活動に活用されます。

- ・ふれあい・いきいきサロンの助成金
 - ・学校で実施する「手話講座、車イス体験」などの福祉学習
 - ・子育て支援や生活困窮者への相談支援など
- ※市町村のなかでは解決できない課題解決の為に、その一部が都道府県の活動にも活かされます。



共同募金(一般募金) ¥5,739,906-

- ・ご家庭で500円
- ・イベントや職場で募金
- ・お店の募金箱で 協力いただきました

地域歳末たすけあい募金 ¥2,762,650-

- ・ご家庭で300円のご協力 いただきました



広報担当のつぶやき 寒さに震える日々でしたが、温かくなってきましたね。何か、新しいことにチャレンジしたい気分です。みなさんは、どんなことに挑戦してみたいですか？教えてください。(井上)



真庭市社協HP